

2025年12月12日
株式会社イオン銀行

イオン銀行、「アースデイ幕張2025」に初出展しました

～サステナブルな社会の実現を目指し、環境への取り組みをご紹介します～

株式会社イオン銀行(代表取締役社長：木坂 有朗、以下、当社)は、2025年11月15日(土)・16日(日)に公益財団法人イオン環境財団(理事長：岡田 元也 取締役兼代表執行役会長、以下、イオン環境財団)が主催した「アースデイ幕張2025」自然とともに生きる一幕張から始めようへ当社として初めて出展いたしましたので、お知らせいたします。

「アースデイ(Earth Day)」は、1970年アメリカにおいて環境課題への意識を高める目的でスタートした国際的な活動であり、イオン環境財団は、2023年より「アースデイ東京」に賛同し、出展等を実施しています。本年、イオン環境財団の設立35周年を契機に、拠点である千葉市幕張地区にて「自然との共生」を考える場所を作りたいという想いで、初めて「アースデイ幕張2025」が開催されました。

当社では、地域のお客さまとともにサステナブルな社会の実現を目指す当社グループの方針のもと、金融サービスを通じた脱炭素型ライフスタイルへの転換に資する取組みの一環として、イオンフィナンシャルサービス株式会社(代表取締役社長：深山 友晴)と共同で「アースデイ幕張2025」へブースを出展いたしました。

＜「アースデイ2025幕張」当日の様子＞



【出展内容】

- ・パネル展示では、お客さまの脱炭素型ライフスタイルへの転換をサポートする金融商品・サービスの一例として、「イオン銀行太陽光クラブ」や「イオン銀行住宅ローン 環境配慮型住宅向け金利優遇」「イオン銀行通帳アプリ」についてご紹介いたしました。
- ・当社では、多様な人材が活躍することを目指し、さまざまな就業場所を提供しています。そのうちの1つであるIBUKI FARM^{※1}で障がいのある従業員が栽培・加工したハーブを利用した「サシェ(香り袋)作り」のワークショップを実施いたしました。

※1 IBUKI FARMは株式会社スタートライン(代表取締役社長：西村 賢治)が運営する屋内農園型障害者雇用支援サービスです。

ワークショップに参加されたお子さまを含め、2日間で約480組の地域の方々に出展ブースへお立ち寄りいただき、当社の環境に対する取組みや、多様な従業員が当社で活躍していることを知っていただける機会となりました。

これからも当社は、事業活動を通じて地域のお客さまとともに持続可能な社会の実現に向けて取組んでまいります。

以 上

■ 出展概要

展示・ワークショップ	内容詳細
イオン銀行太陽光クラブ	<p>パネル展示で「イオン銀行太陽光クラブ」についてご紹介いたしました。</p> <p>当社は脱炭素型ライフスタイルへの転換をサポートするため、2024年4月よりイオン銀行住宅ローンなどのご契約者さまのうち、太陽光発電設備を設置されるお客さまを対象とする「イオン銀行太陽光クラブ」を開始しました。</p> <p>太陽光発電により削減した温室効果ガス排出量（環境価値）を取りまとめ、J-クレジット制度の認証を受けることで、地球環境の保全および地球温暖化対策など、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを行っております。</p>
イオン銀行住宅ローン 環境配慮型住宅向け金利優遇	<p>パネル展示で「イオン銀行住宅ローン環境配慮型住宅向け金利優遇」についてご紹介いたしました。</p> <p>当社は脱炭素型ライフスタイルへの転換をサポートするため、住宅ローンにてZEHをはじめとする消費エネルギーを抑え、断熱、日射遮蔽、気密に特化した環境配慮型住宅を購入・建築するお客さまへ住宅ローンの金利優遇を2025年3月より提供開始しました。</p>
イオン銀行通帳アプリ	<p>パネル展示で「イオン銀行通帳アプリ」についてご紹介いたしました。</p> <p>当社はデジタル活用を推進しており、2007年の開業以来、紙の通帳発行を行っておりません。お客さまの声を受け2016年より「イオン銀行通帳アプリ」を導入し、預金残高・入出金明細をアプリ上で簡単・便利にご確認いただいております。</p>
サシェづくり	<p>ワークショップで障がいのある従業員が栽培・加工したハーブを利用した「サシェ（香り袋）作り」を体験いただきました。</p> <p>当社では多様な人材が活躍することを目指し、様々な就業場所を提供しております。障がいのある従業員の就業場所の1つであるIBUKI FARMでは、屋内型農園でハーブの栽培・加工を行い、サシェ（香り袋）を作成しており、当社店舗やオフィス内に設置しております。</p>